

《令和8年度 箱根の森小学校 学校経営方針》

2026.4.1

箱根教育の基本方針

○先人からの文化・伝統・歴史を受け継ぎ、未来に大きな理想と明るい希望を持って、健康で豊かな生活を目指し、箱根を愛し、貢献できる人を育む

学校教育目標（3小共通）

郷土を愛し、学ぶ意欲をもち、心豊かで、たくましく生きる児童の育成
《園・小・中共通の合言葉》
箱根を愛し かしこく やさしく たくましく

めざす学校像

○学ぶ楽しさ、人と関わる楽しさを実感できる学校
○教職員相互の信頼関係があり、チームワークのよい学校
○安心・安全で、保護者・地域に信頼される学校

森小がめざす子供像

- 『箱根を愛し』 *地域のよさに気付き、地域の未来を考えようとする子
- 『かしこく』 *基礎的・基本的な知識・技能を身に付けた子 *進んで問題を解決し、自分の考えを相手に分かりやすく表現できる子
- 『やさしく』 *自分をかけがえのない存在として肯定できる子
- 『たくましく』 *健康の大切さを知り、生活習慣の確立や体力づくりに目標をもって取り組める子



めざす子供像を実現するための具体的方策

■園・小・中「共有」目標

●令和8年度の重点

■箱根を愛する「ハコネビト」の育成

- 地域のリソース（自然・歴史・人材・施設など）を積極的に活用した「はこねタイム」の構築と改善【社会・理科・生活・総合】
- SDGs やキャリア教育の視点を取り入れた単元づくりの工夫【社会・総合】
- 外国の人との積極的・継続的な交流の実施【外国語・外国語活動・総合】
- 「はこね検定」への取組【生活・総合】

『箱根を愛し』（箱育）

↑ ↓ 互恵的・相補的關係

『かしこく』（知育）

■基礎・基本の定着と学力向上

- 「他者と関わりながら主体的に学ぶ子」を育むための授業改善【個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実】
- ドリルパークの積極的、効果的活用
- 家庭と連携した読書活動の充実
- 発達段階に応じた新聞の効果的活用【朝学習・家庭学習】
- 異学年合同授業・他校との合同授業の計画的実施【社会・理科・音楽・体育】

『やさしく』（徳育）

■自他を大切にできる豊かな心の育成

- 自己肯定感を高める「プロセスを認める」具体的な声掛けと共有【行事等】
- 自己肯定感・コミュニケーション能力の育成を意識したハートフルプログラムの確実な実践と改善【めあて、振り返り】
- 物事を多面的・多角的に考える道徳授業の工夫
- 生活目標である4つの「あ」の実践【あいさつ・集まり・後始末・ありがとう】

『たくましく』（体育）

■生活習慣づくりと健康な体づくり

- 一人一人の目標を大切にしたい体力づくり（外遊び・縄跳び・ランランチャレンジ等）の継続と発展
- 家庭と連携した良好な生活習慣の確立【早寝・早起き・朝ごはん】
- 家庭と連携した食の指導の充実【栄養士による食育授業の工夫・HP上での発信】
- 安全教育の充実【防災：学校・登下校・家庭、防犯：学校・登下校】

〈特色ある学校づくり〉 「歌声響く学校」

「みんなの心に子供たちのすてきな歌声を届けよう」

- 歌唱指導の充実
- 音楽朝会を含め異学年での発表の場づくり
- 家庭や地域との連携



チーム森小

頼もしい教職員集団

- 危機意識・人権意識をもつ（子供の人権）
- 日々、切磋琢磨する（日々の研修）
- 効率よく計画的に仕事を行う（働き方改革）

支援教育の充実

- 教育相談コーディネーターを中心とした校内支援体制、指導体制の充実（ケース会議）
- 関係機関との連携（CC、SC、SSW）

家庭・地域・異校種との連携

- 園・中学校との交流（園・小・中一貫教育）
- 各種行事への相互協力（PTA、自治会）
- 保護者や地域への積極的な情報発信（便り、HP）

